

## ○今後の事業の方向性の集計結果

別紙2

| 方向性名称 | 方向性の内容                                                          | 費用 | 成果 | H30年度事業分 | R1年度事業分 | R2年度事業分 |
|-------|-----------------------------------------------------------------|----|----|----------|---------|---------|
| 拡充推進  | さらに費用をかけることにより、成果の向上を図る。                                        | ↗  | ↗  | 25       | 29      | 32      |
| 改善推進  | 費用は現状を維持し、事務事業の見直し(事務改善による効率化、実施方法の転換等)により成果の向上を図る。             | →  | ↗  | 167      | 166     | 167     |
| 現状維持  | 事業の見直しの余地がなく、費用、成果ともに現状を維持する。                                   | →  | →  | 43       | 38      | 42      |
| 合理化   | 費用は削減するが、事務事業の見直し(事務改善による効率化、実施方法の転換等)により成果の現状維持を図る。            | ↘  | →  | 3        | 1       | 2       |
| 縮小    | 成果の縮小や後退もやむを得ないものとし、費用を削減して事業を縮小する。                             | ↘  | ↘  | 0        | 0       | 0       |
| 統廃合等  | 事業を抜本的に見直し、休止、廃止、他事業との統合、終期設定等を行う。                              | —  | —  | 2        | 3       | 3       |
| 終了    | 事業の目的を達成または終期到来のため、事業終了とする(単年度事業であり、他の事業との関連や今後の継続性がない事業もここに含む) | —  | —  | 17       | 11      | 10      |

### 「今後の事業の方向性」別事業率(%)

